

# News Release



平成25年11月22日

各 位

会 社 名 **ジャパンパイル株式会社**

代表者名 代表取締役社長 黒瀬 晃

(コード番号 5288 東証第一部)

問合せ先 広報部長 大黒 出

(TEL 03-5843-4166)

## 新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関するお知らせ

当社は、平成25年11月22日開催の取締役会において、新株式発行及び自己株式の処分並びに株式の売出しに関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

当社は、コンクリート杭の製造、施工に加え、鋼管杭並びに場所打ち杭による基礎工事全般を手掛ける我が国唯一の総合基礎建設会社であります。当社は杭基礎業界最大の設計部門と施工部門を擁し、お客様の多種多様なニーズに応じ、基礎工事の全ての分野から最適な設計提案を行いますとともに、当社独自の施工マニュアルに基づき、全ての基礎工事に対して高品質の施工を実施しております。

当社は近年、この総合基礎建設業としてのビジネスモデルを一層推進するとともに、今後の成長を睨んだ海外部門の拡充を目指してきました。総合基礎建設業としては、設計部門の充実と施工部門の管理能力を強化することにより受注高の大幅な増加を実現してきました。また、海外においては、東南アジア市場の将来性を展望した施策として、ベトナム最大のコンクリート杭（パイル）製造・施工会社である Phan Vu Investment Corporation（以下「Phan Vu 社」という。）との資本提携を行っております。平成24年9月には、大型案件が集中する中部地区に市場のニーズに応じた製造販売体制の確立を目的として Phan Vu 社との合弁会社である Phan Vu Quang Binh Concrete Limited を設立しました。Phan Vu 社とのさらなる関係強化を図るべく、平成25年2月の同社株式の取得に続き、同年10月に同社が実施した増資に伴い同社株式の追加取得を行っており、当社からコンクリートパイルの製造・施工技術の供与を行うことで、ベトナムでの本格的な基礎関連事業の展開を加速させてまいります。

今般の新株式発行及び自己株式の処分による調達資金は、国内の受注増加に対応するべく、九州地区の工場新設を目的とした設備投資資金及び当社滋賀工場における製造ラインの増設と見直しに係る資金、施工機材の購入資金に充当いたします。また、当初、調達資金の一部について、海外事業投資の強化を目的として、前述の Phan Vu 社の本年10月の増資に伴う同社株式追加取得資金に充当する予定でありましたが、

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行及び自己株式処分並びに株式売出し届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

手元資金で取得したため、運転資金に充当いたします。さらに、既存借入の返済資金に充当することで、中長期的な当社の成長戦略の実現に向けた経営基盤及び強固な財務体質を確保することを目的としております。

また、新株式発行及び自己株式の処分と同時に当社株主を売出人とする株式売出しを実施し、株主分布状況の改善及び株式流動性の向上を図ってまいります。

#### 1. 公募による新株式発行（一般募集）

- (1) 募集株式の種類及び数 当社普通株式 4,000,000株
- (2) 払込金額 日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式により、平成25年12月2日（月）から平成25年12月5日（木）までの間のいずれかの日（以下「発行価格等決定日」という。）に決定する。
- (3) 増加する資本金及び資本準備金の額 増加する資本金の額は、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。また、増加する資本準備金の額は、当該資本金等増加限度額から上記の増加する資本金の額を減じた額とする。
- (4) 募集方法 一般募集とし、SMB C日興証券株式会社を主幹事会社とする引受団（以下「引受人」と総称する。）に全株式を買取引受けさせる。  
なお、一般募集における発行価格（募集価格）は、日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式により、発行価格等決定日の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値（当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値）に0.90～1.00を乗じた価格（1円未満端数切捨て）を仮条件として需要状況を勘案した上で、発行価格等決定日に決定する。
- (5) 引受人の対価 引受手数料は支払わず、これに代わるものとして一般募集における発行価格（募集価格）から払込金額（引受人より当社に払込まれる金額）を差し引いた額を引受人の手取金とする。
- (6) 申込期間 発行価格等決定日の翌営業日から発行価格等決定日の2営業日後の日まで。
- (7) 払込期日 平成25年12月9日（月）から平成25年12月12日（木）までの間のいずれかの日。ただし、発行価格等決定日の5営業日後の日とする。
- (8) 受渡期日 上記払込期日の翌営業日
- (9) 申込株数単位 100株
- (10) 申込証拠金 1株につき発行価格と同一の金額とする。
- (11) 払込金額、増加する資本金及び資本準備金の額、発行価格（募集価格）、その他本公募による新株式発行に必要な一切の事項の決定は、代表取締役社長 黒瀬 晃に一任する。
- (12) 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行及び自己株式処分並びに株式売出し届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

## 2. 公募による自己株式の処分（一般募集）

- (1) 募集株式の種類及び数 当社普通株式 733,000 株
- (2) 払 込 金 額 日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第 25 条に規定される方式により、発行価格等決定日に決定する。なお、払込金額は公募による新株式発行における払込金額と同一とする。
- (3) 募 集 方 法 一般募集とし、引受人に全株式を買取引受けさせる。  
なお、一般募集における処分価格（募集価格）は、日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式により、発行価格等決定日の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値（当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値）に0.90～1.00を乗じた価格（1円未満端数切捨て）を仮条件として需要状況を勘案した上で、発行価格等決定日に決定する。なお、処分価格（募集価格）は公募による新株式発行における発行価格（募集価格）と同一とする。
- (4) 引 受 人 の 対 価 引受手数料は支払わず、これに代わるものとして一般募集における処分価格（募集価格）から払込金額（引受人より当社に払込まれる金額）を差し引いた額を引受人の手取金とする。
- (5) 申 込 期 間 公募による新株式発行における申込期間と同一とする。
- (6) 払 込 期 日 公募による新株式発行における払込期日と同一とする。
- (7) 受 渡 期 日 公募による新株式発行における受渡期日と同一とする。
- (8) 申 込 株 数 単 位 100 株
- (9) 申 込 証 拠 金 1 株につき処分価格と同一の金額とする。
- (10) 払込金額、処分価格（募集価格）、その他本公募による自己株式の処分に必要な一切の事項の決定は、代表取締役社長 黒瀬 晃に一任する。
- (11) 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

## 3. 株式の売出し（引受人の買取引受けによる売出し）

- (1) 売出株式の種類及び数 当社普通株式 584,200 株
- (2) 売 出 人 及 び 株式会社藪内興産 358,300 株  
売 出 株 式 数 株式会社損害保険ジャパン 192,500 株  
藪内 貞男 33,400 株
- (3) 売 出 価 格 日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第 25 条に規定される方式により、発行価格等決定日の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値（当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値）に0.90～1.00を乗じた価格（1円未満端数切捨て）を仮条件として、需要状況を勘案した上で決定する。  
なお、売出価格は一般募集における発行価格（募集価格）及び処分価格（募集価格）と同一とする。

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行及び自己株式処分並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

- (4) 売 出 方 法 引受人の買取引受けによる売出しとし、引受人に全株式を買取引受けさせる。売出しにおける引受人の対価は、売出価格から引受人より売出人に支払われる金額である引受価額を差し引いた額の総額とする。  
なお、引受価額は一般募集における払込金額と同一とする。
- (5) 申 込 期 間 一般募集における申込期間と同一とする。
- (6) 受 渡 期 日 一般募集における受渡期日と同一とする。
- (7) 申 込 株 数 単 位 100 株
- (8) 申 込 証 拠 金 1 株につき売出価格と同一金額とする。
- (9) 売出価格、その他本売出しに必要な一切の事項の決定は、代表取締役社長 黒瀬 晃に一任する。
- (10) 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

#### 4. 株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）（後記【ご参考】1.をご参照）

- (1) 売出株式の種類及び数 当社普通株式 782,800 株  
なお、上記売出株式数は上限の株式数を示したもので、需要状況により減少する場合、又は本売出しが全く行われない場合がある。売出株式数は需要状況を勘案した上で、発行価格等決定日に決定する。
- (2) 売 出 人 S M B C 日 興 証 券 株 式 有 限 公 司
- (3) 売 出 価 格 未定（発行価格等決定日に決定する。なお、売出価格は一般募集における発行価格及び処分価格（募集価格）並びに引受人の買取引受けによる売出しにおける売出価格と同一とする。）
- (4) 売 出 方 法 一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しの需要状況を勘案し、一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しの主幹事会社である S M B C 日 興 証 券 株 式 有 限 公 司 が 当 社 株 主 （ 以 下 「 貸 株 人 」 と い う 。 ） よ り 借 り 入 れ る 当 社 普 通 株 式 に つ い て 追 加 的 に 売 出 し を 行 う 。
- (5) 申 込 期 間 一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しにおける申込期間と同一とする。
- (6) 受 渡 期 日 一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しにおける受渡期日と同一とする。
- (7) 申 込 株 数 単 位 100 株
- (8) 申 込 証 拠 金 一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しにおける申込証拠金と同一とする。
- (9) 売出価格、その他本売出しに必要な一切の事項の決定は、代表取締役社長 黒瀬 晃に一任する。
- (10) 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行及び自己株式処分並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

5. 第三者割当による新株式発行（本第三者割当増資）（後記【ご参考】1.をご参照）

- (1) 募集株式の種類及び数 当社普通株式 782,800株
- (2) 払込金額 一般募集における払込金額と同一とする。
- (3) 増加する資本金及び資本準備金の額 増加する資本金の額は、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。また、増加する資本準備金の額は、当該資本金等増加限度額から上記の増加する資本金の額を減じた額とする。
- (4) 割当先及び割当株式数 SMBC日興証券株式会社 782,800株
- (5) 申込期日 平成25年12月30日（月）
- (6) 払込期日 平成26年1月6日（月）
- (7) 申込株数単位 100株
- (8) 払込金額、増加する資本金及び資本準備金の額、その他本第三者割当による新株式発行に必要な一切の事項の決定は、代表取締役社長 黒瀬 晃に一任する。
- (9) 上記(5)に記載の申込期日までに申込みのない株式については、発行を打ち切るものとする。
- (10) 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行及び自己株式処分並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

## 【ご参考】

### 1. オーバーアロットメントによる売出し等について

公募による新株式発行（一般募集）、公募による自己株式の処分（一般募集）（以下併せて「一般募集」という。）及び株式の売出し（引受人の買取引受けによる売出し）に伴い、その需要状況を勘案し、782,800株を上限として、一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しの主幹事会社であるSMB C日興証券株式会社が貸株人より借り入れる当社普通株式（以下「借入株式」という。）の売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。）を行う場合があります。なお、当該売出株式数は上限の株式数を示したものであり、需要状況により減少する場合、又はオーバーアロットメントによる売出しが全く行われない場合があります。

これに関連して、オーバーアロットメントによる売出しが行われる場合は、当社は、SMB C日興証券株式会社に対して、オーバーアロットメントによる売出しに係る株式数（以下「上限株式数」という。）を上限に、本第三者割当増資の割当を受ける権利（以下「グリーンシューオプション」という。）を、平成25年12月26日（木）を行使期限として付与します。

SMB C日興証券株式会社は、借入株式の返還を目的として、一般募集、引受人の買取引受けによる売出し及びオーバーアロットメントによる売出しの申込期間終了日の翌日から平成25年12月26日（木）までの間（以下「シンジケートカバー取引期間」という。（注））、上限株式数の範囲内で株式会社東京証券取引所において当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。当該シンジケートカバー取引で買付けられた当社普通株式は借入株式の返還に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内においても、SMB C日興証券株式会社の判断で、シンジケートカバー取引を全く行わない場合、又は上限株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

また、SMB C日興証券株式会社は、一般募集、引受人の買取引受けによる売出し及びオーバーアロットメントによる売出しの申込期間中、当社普通株式について安定操作取引を行うことがあり、当該安定操作取引で買付けた当社普通株式の全部又は一部を借入株式の返還に充当する場合があります。

SMB C日興証券株式会社は、オーバーアロットメントによる売出しに係る株式数から、シンジケートカバー取引により買付けた株式数及び安定操作取引で買付けた当社普通株式の全部又は一部を借入株式の返還に充当する場合における当該株式数を控除した株式数についてのみ、グリーンシューオプションを行使し本第三者割当増資の割当に応じる予定であります。したがって、本第三者割当増資における発行数の全部又は一部につき申込みが行われず、その結果、失権により本第三者割当増資における最終的な発行数が減少する場合、又は発行そのものが全く行われない場合があります。

SMB C日興証券株式会社が本第三者割当増資の割当に応じる場合には、SMB C日興証券株式会社はオーバーアロットメントによる売出しによる手取金をもとに払込みを行います。

オーバーアロットメントによる売出しが行われるか否か及びオーバーアロットメントによる売出しが行われる場合の売出株式数については、発行価格等決定日に決定されます。オーバーアロットメントによる売出しが行われない場合は、SMB C日興証券株式会社による貸株人からの当社普通株式の借り入れは行われません。したがって、SMB C日興証券株式会社はグリーンシューオプションを全く行使しないため、失権により、本第三者割当増資による新株式発行は全く行われません。また、株式会社東京証券取引所におけるシンジケートカバー取引も行われません。

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行及び自己株式処分並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

(注) シンジケートカバー取引期間は、

- ① 発行価格等決定日が平成 25 年 12 月 2 日 (月) の場合、「平成 25 年 12 月 5 日 (木) から平成 25 年 12 月 26 日 (木) までの間」
- ② 発行価格等決定日が平成 25 年 12 月 3 日 (火) の場合、「平成 25 年 12 月 6 日 (金) から平成 25 年 12 月 26 日 (木) までの間」
- ③ 発行価格等決定日が平成 25 年 12 月 4 日 (水) の場合、「平成 25 年 12 月 7 日 (土) から平成 25 年 12 月 26 日 (木) までの間」
- ④ 発行価格等決定日が平成 25 年 12 月 5 日 (木) の場合、「平成 25 年 12 月 10 日 (火) から平成 25 年 12 月 26 日 (木) までの間」

となります。

## 2. 今回の増資による発行済株式総数の推移

現在の発行済株式総数	29,751,292 株	(平成 25 年 10 月 31 日現在)
公募増資による増加株式数	4,000,000 株	
公募増資後の発行済株式総数	33,751,292 株	
本第三者割当増資による増加株式数	782,800 株	(注)
本第三者割当増資後の発行済株式総数	34,534,092 株	(注)

(注) 前記「5. 第三者割当による新株式発行」の割当株式数の全株式に対し S M B C 日興証券株式会社から申込みがあり、発行がなされた場合の株式数です。

## 3. 今回の自己株式の処分による自己株式数の推移

現在の自己株式数	733,260 株	(平成 25 年 10 月 31 日現在)
一般募集による処分株式数	733,000 株	
処分後の自己株式数	260 株	

## 4. 調達資金の使途

### (1) 今回の調達資金の使途

今回の一般募集による手取概算額 4,420,544,240 円については、一般募集と同日付をもって取締役会で決議された本第三者割当増資の手取概算額上限 731,513,384 円と合わせて、手取概算額合計上限 5,152,057,624 円について、九州地区の工場新設を目的とした設備投資資金に平成 27 年 3 月末までに 2,800,000,000 円、当社滋賀工場の設備投資資金に平成 26 年 3 月末までに 500,000,000 円、施工機材の購入資金に平成 28 年 3 月末までに 1,137,000,000 円を充当し、国内における受注増加に対応いたします。また、海外事業展開の拠点として稼働中のベトナムの当社関係会社である Phan Vu Investment Corporation の増資に伴う株式追加取得資金として 270,000,000 円を充当する予定でありましたが、平成 25 年 10 月に手元資金で取得したため、同額を運転資金に平成 26 年 3 月末までに充当する予定であります。残額については長期借入金金の返済資金の一部に平成 27 年 3 月末までに充当する予定であります。

なお、設備計画の内容については、平成 25 年 11 月 22 日現在 (ただし、投資予定金額における既支払額は、平成 25 年 10 月 31 日現在)、以下のとおりとなっております。

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行及び自己株式処分並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分 (作成された場合) をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

会社名 事業所名	所在地	セグメントの 名称	設備の内容	投資予定金額		資金調達方法	着手及び完了予定年月		完成後の 増加能力
				総額 (百万円)	既支払額 (百万円)		着手	完了	
九州新工場	福岡県 飯塚市	基礎工事 関連事業	生産設備	2,800	—	増資資金	平成26年 2月	平成27年 3月	100千ト/年
施工部門	東京都 中央区	基礎工事 関連事業	施工機材	1,200	63	自己資金及び 増資資金	平成25年 4月	平成28年 3月	施工能力 アップ
滋賀工場	滋賀県 愛知郡 愛荘町	基礎工事 関連事業	生産設備	500	—	増資資金	平成25年 10月	平成26年 3月	25千ト/年

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 前回調達資金の用途の変更

該当事項はありません。

(3) 業績に与える影響

今回の一般募集及び本第三者割当増資は、今後の収益基盤の拡大等を通じた中長期的な収益性の向上につながるものと考えております。

5. 株主への利益配分等

(1) 利益配分に関する基本方針

当社の利益配分につきましては、業績に応じて安定的に配当を実施していくことを基本方針としております。当社は、平成25年度より期末配当に加え中間配当を実施いたします。これらの剰余金の配当の決定機関は、取締役会であります。また、当社は、「会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことができる。」旨を定款に定めております。

(2) 配当決定にあたっての考え方

上記「(1) 利益配分に関する基本方針」に記載のとおりであります。

(3) 内部留保資金の用途

内部留保資金につきましては、将来にわたる株主の利益確保のため、当社グループの今後の事業展開に有効に活用していく所存であります。

(4) 過去3決算期間の配当状況等

	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
1株当たり連結当期純利益又は 1株当たり連結当期純損失(△)	△84.81円	51.54円	75.74円
1株当たり年間配当金 (内1株当たり中間配当金)	5.00円 (0円)	8.00円 (0円)	10.00円 (0円)
実績連結配当性向	—	15.5%	13.2%
自己資本連結当期純利益率	△18.6%	11.8%	15.1%
連結純資産配当率	1.1%	1.8%	2.0%

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行及び自己株式処分並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



- (注) 1. 実績連結配当性向は、1株当たり年間配当金を1株当たり連結当期純利益で除した数値です。なお、平成23年3月期の実績連結配当性向は、連結当期純損失を計上しているため記載しておりません。
2. 自己資本連結当期純利益率は、連結当期純利益を、自己資本（連結純資産額合計から少数株主持分を控除した額で期首と期末の平均）で除した数値です。
3. 連結純資産配当率は、1株当たりの年間配当金を1株当たり連結純資産（期首と期末の平均）で除した数値です。

## 6. その他

### (1) 配分先の指定

該当事項はありません。

### (2) 潜在株式による希薄化情報

該当事項はありません。

### (3) 過去3年間に行われたエクイティ・ファイナンスの状況等

#### ① エクイティ・ファイナンスの状況

年月日	増資額	増資後資本金	増資後資本準備金
平成24年12月3日	有償一般募集 925百万円	3,278百万円	5,295百万円
平成24年12月27日	有償第三者割当 184百万円	3,370百万円	5,387百万円

#### ② 過去3決算期間及び直前の株価等の推移

	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
始 値	207円	224円	360円	600円
高 値	269円	397円	674円	1,180円
安 値	117円	160円	252円	525円
終 値	230円	364円	607円	1,017円
株価収益率	一倍	7.1倍	8.0倍	一倍

- (注) 1. 平成26年3月期の株価等については、平成25年11月21日（木）現在で記載しております。
2. 株価収益率は決算期末の株価（終値）を当該決算期の1株当たり連結当期純利益で除した数値です。なお、平成23年3月期に関しては当期純損失を計上しているため記載しておりません。また、平成26年3月期については未確定のため記載しておりません。

#### ③ 過去5年間に行われた第三者割当増資における割当先の保有方針の変更等

該当事項はありません。

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行及び自己株式処分並びに株式売出し届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

#### (4) ロックアップについて

一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しに関し、売出人である株式会社藪内興産及び株式会社損害保険ジャパンは、SMB C日興証券株式会社に対して、発行価格等決定日に始まり、一般募集及び引受人の買取引受けによる売出しの受渡期日から起算して180日目の日に終了する期間(以下「ロックアップ期間」という。)中は、SMB C日興証券株式会社の事前の書面による承諾を受けることなく、引受契約の締結日に自己の計算で保有する当社普通株式(潜在株式を含む。)を売却等(ただし、発行会社の普通株式を株価指数連動型上場投資信託に拠出する場合、発行会社の普通株式を組入れた株価指数連動型上場投資信託の受益証券を売却する場合、担保として差入れられている発行会社の普通株式を売却する場合、積立勘定において発行会社の普通株式を売却する場合及びその他SMB C日興証券株式会社が書面により認める場合を除く。)しない旨を約束しております。

また、当社は、SMB C日興証券株式会社に対して、ロックアップ期間中は、SMB C日興証券株式会社の事前の書面による承諾を受けることなく、当社普通株式及び当社普通株式を取得する権利あるいは義務を有する有価証券の発行又は売却(本第三者割当増資に係る新株式発行並びに株式分割等に関わる発行若しくは交付を除く。)を行わないことに合意しております。

なお、上記の場合において、SMB C日興証券株式会社は、その裁量で当該合意内容の一部若しくは全部につき解除し、又はそのロックアップ期間を短縮する権限を有しております。

以 上

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行及び自己株式処分並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分(作成された場合)をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。